

令和7年度 長谷川中学校のきまり
～安心・安全な学校生活のために～

学校生活

1. 授業

- (1) 授業の開始前に入室し、学習準備をし、着席しましょう。
- (2) 授業の始めと終わりには、起立・礼・着席をしましょう。
- (3) 授業の進行のめいわくにならないよう、各自で注意しましょう。
- (4) 教室へ入るのが遅れたとき、または授業中に席を離れる必要があるときは、授業担当の先生に理由を述べて許可を受けましょう。
- (5) 忘れ物をしたときはすぐに先生に相談しましょう
- (6) 自習時間は静かに学習し、他の人のめいわくにならないよう各自で注意しましょう。

2. マナー

- (1) 集会のときはすばやく整列し、静かに聞く姿勢をとりましょう。
- (2) 来校された方に、自分からあいさつをするようにしましょう。
- (3) つぎのあいさつをこころがけましょう。
「おはようございます」「さようなら」「失礼します」「ありがとうございました」
- (4) 職員室に用事がないのに入ったり、大声でさわがないようにしましょう。
- (5) 保健室は、先生の許可を得てから入りましょう。

3. 服装

学校標準服

服装	備考
ブレザー ポロシャツ(長袖・半袖) スラックス・スカート ベスト・セーター	学校指定のものを着用しましょう。

自分で身だしなみを調えるようにしましょう。

更衣移行期間の設定がありません。気候を考えて、服装の調節をしましょう。

- (1) 乱れた服装をしないこと。
スラックスは、ベルトをつけて腰の位置でしっかりとめましょう。
- (2) ポロシャツのボタンをとめましょう。
- (3) ハンカチ・ティッシュを持つようにしましょう。
- (4) ベルトの色は、黒・紺・茶色にしましょう。
- (5) 靴下色は白・黒・紺色にしましょう。
- (6) スカートはひざがかくれるようにしましょう。
- (7) 靴は運動靴を履きましょう。

頭髪について

男女共通

・学園で調えた頭髪で登校しましょう。前髪は目にかからないようにしましょう。

男子

- ・前髪は目にかからないようにしましょう。
- ・横の髪は耳、後ろ髪はえりにかからないようにめやすと考えましょう。

女子

- ・髪が肩についたらくくりましょう。
- ・前髪が目にかからないようにしましょう。
- ・髪ゴムの色は、黒・紺・茶色にしましょう。
- ・髪のアクセサリー類はやめましょう。

カバン

- ・本校の通学カバンで登校しましょう（通学カバンに入らない場合はサブバッグを使いましょう）。
- ・カバンのアクセサリは、小さいもの2個までにしましょう。

持ち物

- ・必要のない遊び道具などを持ってこないようにしましょう。
- ・理由がある持ち物は、学園から連絡するか、先生の許可をもらいましょう。

体操服

- ・本校の半袖シャツ・ハーフパンツ・長そでジャージ上下を使用しましょう。

防寒具

- ・防寒具（マフラー・ネックウォーマー・手袋）は、後期から年度末までの登下校時に使用しましょう。

(8) 防寒着

- ・学校のベスト・セーターを着用しましょう（体調不良があるときは先生に相談しましょう）。：

(9) 防寒

制服の下に体操服のハーフパンツもしくは、無地の黒または紺色のタイツを着用しましょう。

4. 清掃

- (1) 清掃用具は、大切に使いましょう。
- (2) 清掃は、心をこめて、すみずみまでていねいに取り組みましょう。
- (3) 清掃が終わったときは、先生に報告しましょう。
- (4) 教室内、机の中、掲示物が乱れているときは直すように心がけましょう。
- (5) すすんで校舎内外の美化につとめましょう。

5. 持ち物

- (1) 自分の持ち物には名前を書きましょう。
- (2) 所持品は大切にし、傷つけたり、こわしたり、なくしたりしないように注意しましょう。
- (3) 他の人のものにことわりなしに手をふれたり、ものの貸し借りをしないようにしましょう。

6. その他

- (1) 負傷・体調不良で、保健室を利用する場合は、先生の許可をもらいましょう。
- (2) 早退する場合は、先生に相談し学園に許可を得てから下校しましょう。
- (3) 物をなくしたり、ひろったりしたときは、先生まで届けましょう。
- (4) ガラスなど器物をこわしたときは、すぐに先生に伝えましょう。
- (5) 登校後は、先生の許可がない限り学園に帰らないようにしましょう
- (6) エアコンは先生の指示に従いましょう。

日直

- (1) 始業10分前から、清掃終了時まで、その日の当番としてつとめましょう。
- (2) 窓の開閉に注意し、カーテンを開け、教室の換気を心がけましょう。
- (3) ホワイトボードをいつもきれいにしておきましょう。
- (4) 教室内の美化につとめましょう。

校外での交通安全

- (1) 道路を通行する場合は、必ず右側を確認し歩きましょう。
- (2) 歩道と車道の区別のあるときは、必ず歩道を歩きましょう。
- (3) 交通規則を正しく守りましょう。